

東北芸人
パワー全開!!

新春

魅知国仙台寄席

第四回
芸協まつり

平成26年
1月

開催日・時間

●午前の部
2(木) 11:00開演(午前10:30開場)
●午後の部
3(金) 3:00開演(午後2:30開場)

●午前の部
3(金) 11:00開演(午前10:30開場)
●午後の部
3(金) 3:00開演(午後2:30開場)

※公演時間は約2時間半です

場所

桜井薬局セントラルホール
(中央通りアーケード内ダイエー向い3階)
仙台市青葉区中央二丁目5-10

木戸銭・全席自由

前売り **2,500円**(税込)
当日 **2,800円**(税込)
高校生以下 **1,500円**(前売・当日)
※未就学児童は入場不可となります。

東北弁落語
六華亭 遊花

地方公演はいつも満員御礼の大好評。人気の秘密は?と聞けばお茶飲み話しているだけなの、と気が負けない。それがいいのでしょね。

紅毛家まねき猫

祖父、父とも「物真似師江戸家猫八」なのでご存知の方も多いかも。目をつぶればそこは動物園!大人から子どもまで皆さんで楽しめます。

漫才
はまご・ひなご

ワハハ本舗のおしどり夫婦?!この若さで、ごこの夫婦漫才は懐かしい。青森出身のはまごは打たれ強い?タイプ。でも本当は仲がいいのかも。

津軽三味線
えり奈

昨年正月出演で大好評!再び来仙。魂を揺さぶる渾身の津軽三味線。本物の太極から紡ぎだされる音色を堪能ください。

漫才
まご・ひなご

2人合わせて100歳のおはちゃん漫才!介護ネタは他の追随を許しません。一杯笑ってくださいな。

漫才
123☆45

「じゃええ」あまちゃん登場か?岩手県出身のめんこい2人組漫才師。方言パワー全開。サンドウィッチマンの秘宝そこ。

漫才
ニードル

東京浅草進出を果たし、テレビラジオでも大活躍の2人。漫才の芸風も新たに、見るのは、そう、今です!



江戸落語
瀧川鯉昇

一度見れば忘れられないこのお顔。そして絶品のまくら。古典落語も楽しくわかりやすい。そんな雰囲気師匠です。是非ぜひご覧いただき笑ってください!

お問合わせ
(公社)落語芸術協会仙台事務所 (株BBI内)
電話 022-263-9608 (平日10:00~18:00)
【魅知国仙台寄席公式ホームページ】
<http://sendaiyose.com>

主催 (公社)落語芸術協会 LLP コムワーク・プロジェクト チケットのお求めは
助成 文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業) 藤崎・仙台三越・桜井薬局セントラルホールにて